

## 少年野球大会主催

### ダイワコーポ

ダイワコーポレーション（曽根和光社長、東京都品川区）は4月から、軟式野球部の運営による少年野球大会を開催する。同社の社名を冠しての大会は初めて。決勝戦は横浜スタジアムで開くなど、子供が夢や希望を持てるような環境づくりを行っていく。

同社社員が2015年から個人的に運営してきた野球大会を、同社が開催・協賛し、「ダイワコーポレーション主催ベイサイドカップ2021」とする。東京都と神奈川県の子供野球チ



ダイワコーポレーション  
軟式野球部のメンバー

ム66チームが参加する。予選はブロック総当たりで、各チームが自主的に連絡を取り合って4～11月に試合を行う。決勝戦はプロ野球の横浜DeNAベイスターズの本拠地である横浜スタジアムで12月18日に開く。

20年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、予選開催中に中止を決めた。このような状況を受け、同社の野球部員から「昨年はエッセンシャルワーカーとして世の中に貢献でき、自分たちの仕事に誇りを持ってた。今度は野球部として地域に貢献したい」との声が上がったという。そこで、同社の大半の物流拠点を置く東京・神奈川で開催し、当社社員が運営に携わっていたベイサイドカップに着目。ダイワコーポレーションとして大会を開催できないか、会社に提案し、CSR（企業の社会的責任）の観点から野球部員の提案を会社側も快諾した。企業看板を掲出していることもあり、横浜スタジアムでの決勝戦開催を決めた。

（伊代野輝）